

異端

(英語heresy　ギリシャ語αἵρεσις—ハイレシス)

ペトロの手紙二 2 章 1 節にあることばです。

いろいろな宗教や世界で使用されますが、キリスト教の場合は、キリスト教界において正統教会から、正統とされる教理（たとえば三位一体論や聖書の真理そのもの）や体系の本質から逸脱し、誤りであるとして排斥された教理およびその体系そのものを、場合によれば、それらの教理およびその体系を信奉する者を意味します。なお、波線のアンダーラインのようにこの言葉はあくまでも関連概念で、キリスト教からみた仏教やイスラムなどの異教や教義を同じくしながらも別の教会を立てる分派(ギリシア正教など)とは区別されます。

「かつて、民の中に偽預言者がいました。同じように、あなたがたの中にも偽教師が現れるにちがいありません。彼らは、滅びをもたらす異端をひそかに持ち込み、自分たちを贖ってくださった主を拒否しました。自分の身に速やかな滅びを招いており、」(ペトロの手紙二 2 章 1 節)

参考文献：

ブリタニカ国際大百科事典

新改訳聖書(注解・索引・チェーン式引照付) いのちのことば社

BibleWorks 10